

内容説明書 (審査・展示用)

(第52回)

受付番号		1-9		学校No.		17	
ふりがな	うちろ こうじ			学校名	黒部市立三日市小学校		
氏 名	内呂 幸慈			学 年	第1学年		
ふりがな	きょうりゅうバスター						
作品の名称	きょうりゅうバスター						
(特 徴)							
この作品は、恐竜の的を空気砲で倒して遊ぶおもちゃです。テレビで空気砲の実験をしている番組を見て、自分で作って遊んでみたいと思い、作りました。どうすれば威力の強い空気砲になるかを考えて、風船や輪ゴム、ピコピコハンマーなどいろいろなものを使って実験しました。倒した恐竜の的は紐を引くと一度に元に戻すことができます。							
(使い方)							
工夫①ペットボトルやいらない容器、段ボールなど家にあったものを使い、作りました。							
工夫②空気砲の威力が強くなるよう、穴の大きさを変えていろいろ試しました。							
工夫③恐竜の的は、紐を引っ張ると軽い力で戻せるように、竹串ストローでローラーを作りました。							
苦勞した点①恐竜の的が空気砲の風で倒れるように、的を何個も作って実験しました。							
苦勞した点②風船の大きさにペットボトルの太さを合わせるため、ペットボトルを変えて何度も作り直しました。							
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。							
① (○)	テレビ、科学雑誌、参考図書など						
② ()	発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから						
③ ()	講師や先生、両親などからヒントをもらった						
④ ()	発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から						
⑤ ()	その他、自分で考えた						

略図 (鉛筆書きでもよい) 又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。

わごむくうきほう

輪ゴムを引っ張って、
空気を出します。

輪ゴムとゴム手袋を使い
ました。

ぴこくうきほう

ぴこぴこハンマーの一部を取
り付けた部分を手で押して、空
気を出します。

ふうせんくうきほう

ふうせんを引っ張って空
気を出します。

空気砲を当てて、
きょうりゅうを倒す!!!!

また遊ぶ時にはここを引っ張っ
て、やさしく起こします。

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
- 従来のもの (或いは方法) に比し、どこを (何を) どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は締切日まで事務局へ提出して下さい。